

連続公開講座

生きづらさの中を生きる (全8回土曜日)

現代を生きる私たちの身近な問題である心の病、トラウマ、ジェンダー、看取り、悲嘆、ひきこもりなどライフステージにおいての多方面の問題を取り上げました。あなたのまわりの戸惑いや疑問をご一緒に考えていきましょう。身近な方との関わりにきっとお役に立つことと思います。全回出席されますと優先的に電話相談員養成講座を受講できます。自殺をはじめ生きづらさの問題を相談電話にかけてこられる方々の良き聴き手になって一緒に活動しませんか。皆様のご受講をお待ちしております。

日 時：5月17日～7月5日 毎土曜日 10時～12時

会 場：神戸市立総合福祉センター 神戸市中央区橘通 3-4-1 (地図 裏面)

定 員：80名 状況により定員を変更し、締め切ることがあります。ご了承ください。

申し込み：QRコード、電話・FAX等でお申し込みの上受講料をお振込みください。

初回参加時に受講票をお渡します。毎回必ずお持ちください。講座会場など変更がある場合はHP等でご連絡をいたします。

受講料：1回につき1,000円 事前一括申し込み5,000円(最大3,000円割引になります)

振込口座：郵便振替 00950-1-189609 社会福祉法人 神戸いのちの電話

	月 日	講座名 (テーマ)	講 師 名
①	5月17日	悲嘆について	高木慶子 (上智大学グリーフケア研究所名誉所長)
②	5月24日	トラウマと PTSD	桑山紀彦 (精神科医 NPO 法人地球のステージ代表)
③	5月31日	ターミナルケア 「看取るとは」	関本雅子 (かえでホームケアクリニック顧問)
④	6月7日	生き辛さを抱えた方々の理解と 具体的な聴き方について	竹下三隆 (スクールカウンセラー 元少年刑務所教育専門官)
⑤	6月14日	アドラー心理学とストレングス 視点を活かした相談支援	藤田裕一 (神戸学院大学 精神保健福祉士 臨床心理士)
⑥	6月21日	今、ジェンダー (性) の抱える 問題とは	川喜田好恵 (認定フェミニストカウンセラー)
⑦	6月28日	心の病について	井出浩 (浅野神経内科クリニック 精神科医)
⑧	7月5日	誰ひとり取り残さないまちづくり	玉木幸則 (一般社団法人 兵庫県相談支援ネットワーク代表理事 社会福祉士)

【申し込み・問い合わせ】 社会福祉法人 神戸いのちの電話

〒650-8691 神戸支店郵便私書箱 1103 号 Tel 078-371-4405/Fax 078-371-4355

【e-mail】 kind4343@viola.ocn.ne.jp 【hp】 <https://kobe-lifeline.org>

【後援】 兵庫県 兵庫県教育委員会 ひょうごボランティアプラザ 神戸市 神戸市社会福祉協議会
こうべ市民福祉振興協会 サンテレビジョン 朝日新聞神戸総局 神戸新聞社 JR 西日本あんしん社会
財団 コープこうべ 神戸 YMCA 神戸 YWCA

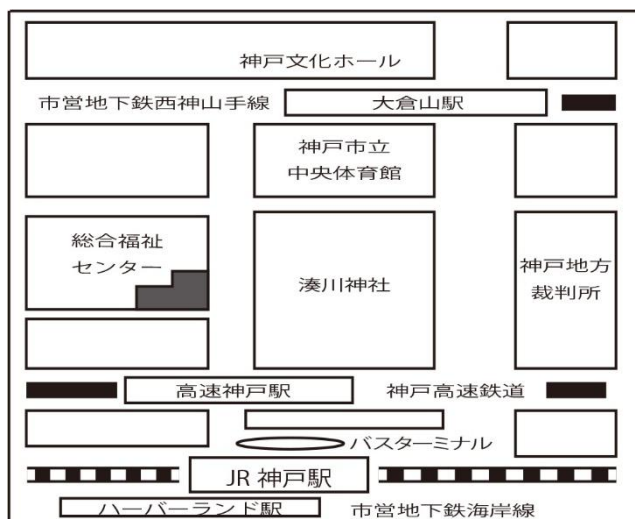
2025 年度 公開講座 申込書

回	月 日	テーマ	申込み	金 額
①	5 月 17 日	悲嘆について		
②	5 月 24 日	トラウマと PTSD		
③	5 月 31 日	ターミナルケア「看取るとは」		
④	6 月 7 日	生き辛さを抱えた方々の理解と具体的な聴き方について		
⑤	6 月 14 日	アドラー心理学とストレングス視点を活かした相談支援		
⑥	6 月 21 日	今、ジェンダー（性）の抱える問題とは		
⑦	6 月 28 日	心の病について		
⑧	7 月 5 日	誰ひとり取り残さないまちづくり		
		合 計	回	円

受講料 1 回 1,000 円 事前一括申し込みの場合 5,000 円

ふりがな			
氏 名			
住 所 〒			
電話番号（携帯番号）	FAX 番号		

【会場】神戸市立総合福祉センター（中央区橘通 3-4-1）



お申込みはこちら

<アクセス>

阪神・阪急「高速神戸駅」から北へ徒歩 3 分

JR「神戸駅」から北へ徒歩 7 分

神戸市営地下鉄「大倉山駅」から南へ徒歩 5 分